

長崎県幼児教育センターだより



No. 5



2024. 7. 26



～市町幼児教育アドバイザー養成研修が進んでいます！～

昨年度2月から始まりました「市町幼児教育アドバイザー養成研修」ですが、現在、実地研修が終わろうとしております。県幼児教育アドバイザーの活動に同行する中で、保育観察ではどのような視点で保育を見るのか、園内研修では、現場の先生方にどのような言葉でフィードバックするのか、など、多くのことを学ばれているようです。



今後は、3回目のオンライン研修、4回目の集合研修をはさんで、最後に実地研修の2回目の中で、実際にアドバイザーとして助言することを体験し、現場での実践力をより高めてまいります。

県内の幼児教育・保育の質の向上をより一層図るためにも、各市町に幼児教育アドバイザーが配置されていくことを願っています。



m(_)_m～幼児期の教育・保育力向上研修会～m(_)_m

8月23日（金）に県立総合体育館で開催する「幼児期の教育・保育力向上研修会」におきましては、現在200名近い応募をいただいております。大変ありがたいことですが、新型コロナウイルス感染第11波が来ているという現状を鑑み、「講義では間隔をあけて座る、実技ではあまり密にならないようにする」ということで、座席の関係上、140名までにしたいと思います。

そこで、感染に不安がある方もいらっしゃるでしょうし、各園の状況等もあると思いますので、次ページのようにして受講者数を減らしたいと考えています。せっかくの研修の機会を奪ってしまうことになり、大変申し訳ございませんがご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

<受講者決定まで>

- ①辞退者を募る（8月6日まで）☎095-895-2686 担当の高田までご連絡ください
- ②辞退者の人数により、各園1名もしくは2名の上限を設ける。削減を要請する園に対してのみ担当から直接園へ連絡させていただきます（8月8日か9日）
- ③参加が確定した園へ、当日の資料をメールで送付する（8月20日まで）
当日の資料配布は行いませんので、各自印刷をお願いいたします。
8月20日までにメールが届かない場合は、そもそもの申込みができていないことも考えられます。担当に電話で確認をお願いします。

～市町巡回研修～



幼児教育センターだより NO.2 で、要録の書き方の研修を各市町で行う旨のお知らせをしておりました。

この度、テーマを「小学校等への接続を意識した要録の書き方」と設定して開催することとしました。小学校へ引き継ぐべき内容とは何か、それをどのように書くのか、自分が書いた内容の振り返りなど、具体的で実際に要録を記入する際に役立つような研修をしたいと考えております。

現在、各市町担当課と調整をしております。実施要項や開催案内など、今しばらく、アナウンスをお待ちください。



<昨年度の感想より>

これまでの要録は自分なりの言葉で子ども一人一人の成長やありのままの姿を記入していました。でも今日改めて要録を振り返り、書き方を教えていただいたことで、子どもの姿を小学校の先生に分かりやすく伝えることの大切さを再確認することができました。実際に今日要録を書いてみて、スムーズに書くことができず、もっと子ども達と丁寧に関わらないといけないなと思いました。教えていただいたことを、しっかり参考にします。ありがとうございました。

この研修は、R5 年 10 月 30 日長崎市保育会研修会、
11 月 14 日佐世保市要録説明会、
R6 年 1 月 11 日壱岐市保育会研修会、
7 月 10 日県保育協会研修会と同じ内容のものとなります。

7 月 24 日現在で開催日が決まっている市町
○対馬市（8 月 27 日）○川棚町（9 月 5 日）○五島市（11 月 13 日）
○佐世保市（11 月 15 日、19 日）○小値賀町（11 月 20 日）
○大村市（11 月 22 日）○長崎市（1 月 16 日）
※佐世保市、大村市は市の研修講座と共催

（文責：高田 敦）